

カールトン大学・カナダ日本語教育振興会共催  
日本語教育ワークショップ

# セカイの日本語 ～みんなの声～

## 日本語使用者の言語と経験の多様性に対する 理解促進のためのリソースを使ってみよう

普段の生活の中で、私たちは「日本語を話す人」が多様であることをどれだけ意識しているでしょうか。カナダにおける日本語教育の現場・コミュニティにおいても、色々な言語や文化にルーツを持っている人、これから日本に何らかの形で住んでみたい人々、日本に興味のある人たち、家族のメンバーで日本語を話す人などあなたの周りにも様々な日本語使用者がいると思います。しかし、私たちがそうした多様な日本語使用者の「声」を実際に聞き、お互いの理解を促していく言語教育活動について考えてみる機会は少なかったのではないのでしょうか。

今回のワークショップでは、日本語教育に携わっていらっしゃる方、関心を持っていらっしゃる方を対象に、「セカイの日本語～みんなの声～」プロジェクトが集めている多様な日本語使用者のストーリーをリソースとして「ことば」と「ひと」両方の多様性への意識に働きかける活動例の紹介とともに、多言語・複言語教育におけるアプローチを振り返り、参加者の皆さまと意見交換をしたいと思います。

参加対象者：日本語教育に携わる方、継承語日本語に興味のある方

日時：2019年4月7日 日 13:00-17:00

会場：カールトン大学 St. Patrick's Building #303, #349

駐車場：<http://bit.ly/CarletonPG> (PG \$5 flat)

申込

出席の方は、以下のリンクから登録をお願いします。

URL <http://bit.ly/CarletonWS>

### プログラム

12:45 開場

13:00 挨拶

前半講義：多様な日本語・複数言語を話す人たち（仮）

14:00-14:15 休憩

後半ワークショップ：ウェブサイト「セカイの日本語～みんなの声～」の

紹介・教師として、継承語の子供たちと関わる大人として考えたいこと（仮）

16:00 交流会（飲み物・スナックあり）

17:00 閉会の挨拶

ワークショップについてのお問い合わせは、  
林寿子 ([hisakohayashi@gmail.com](mailto:hisakohayashi@gmail.com))までご連絡ください。